

# 平成 27 年度 事業報告

## 1. 顕彰事業に関する事項

### 1) コンクール委員会

(担当：荒井晴彦(長)、井上正子、小川智子、桂千穂、黒沢久子、佐伯俊道、丸内敏治)

新人シナリオコンクールは、平成 27 年度で第 25 回を迎えた。昭和 26 年、我が国最初のシナリオコンクールとして新人映画シナリオコンクールの名称で発足し、以後新人テレビドラマコンクールが加わったが、統合されて運営している。例年、当協会と一般社団法人映画演劇文化協会が主催団体、東宝株式会社が協賛団体として運営している。23 年度からは、シナリオ講座・シナリオ通信講座の学内コンクール「大伴昌司賞」を特別賞として併設して運営している。

第 25 回新人シナリオコンクールは、昨年 9 月末日締切(当日消印有効)で応募作品を受け付けた。今回の応募総数 175 篇。一次審査通過作品 81 篇。第二次審査通過作品 30 篇。第三次審査通過作品は「父子泥棒」神武早智子、「わるくち」初見弘貴、「ローカルヒーロー」荒木智史、「カシオペア」岩楯祐美樹、「チューリップのアプリケ」五藤さや香、「海へ還る道」藤原真悠、「折り花」近藤希実、「藍の記憶」皆川裕美子の計 8 篇とし、最終審査対象作品とした。

2 月 17 日(水)午後 3 時よりシナリオ会館 6F 会議室ライターズサロンにて最終審査会を開催。慎重な討議の結果、下記の通り決定した。授賞式は 6 月 17 日(金)学士会館にて開催の予定。

最終審査委員は、荒井晴彦(審査委員長)、井上正子、小川智子、桂千穂、川田尚広(東宝映画・書面参加)、黒沢久子、佐伯俊道、丸内敏治の各氏。予備審査員は荒井晴彦、井上正子、及川章太郎、小川智子、梶原阿貴、桂千穂、金村英明、川田尚広、木田紀生、久保田圭司、黒沢久子、佐伯俊道、佐藤稔、谷村典子、中野太、西田直子、長谷川隆、真辺克彦、丸内敏治の各氏。

月刊「シナリオ」誌 3 月号に第一次審査結果、4 月号に第二次審査結果、5 月号に第三次・最終審査結果および特別賞 大伴昌司賞受賞作品「チューリップのアプリケ」、6 月号に新人シナリオコンクール佳作受賞作品「折り花」を掲載している。

### < 第 25 回新人シナリオコンクール/特別賞 大伴昌司賞 最終審査結果 >

#### [第 25 回新人シナリオコンクール]

佳作(賞状及び副賞 50 万円)	「折り花」 近藤希実
奨励賞 1 位(賞状及び副賞 25 万円)	「わるくち」 初見弘貴
奨励賞 2 位(賞状及び副賞 25 万円)	「ローカルヒーロー」 荒木智史

#### [特別賞 大伴昌司賞]

入選(賞状及び副賞 100 万円)	「チューリップのアプリケ」 五藤さや香
-------------------	---------------------

### 2) シナリオ作家協会「菊島隆三賞」運営委員会 合同常務会が運営

(担当：柏原寛司(長)、加藤正人、山田耕大、佐伯俊道、伴一彦、荒井晴彦)

シナリオ作家協会「菊島隆三賞」は、年間に発表されたすべての映像作品の脚本の中から、最も優れた作品を脚本家が選び、作者を顕彰するものである。毎年、合同常務会で運営内容を検討して開催している。

平成 27 年度第 18 回は、平成 28 年 1 月 25 日、シナリオ会館内にて公開選考会を開催し、慎重な討議の結果、映画「ソロモンの偽証 前篇・事件/後篇・裁判」脚本を、年間(平成 26 年 12 月 1 日～平成 27 年 11 月末日)

で最も優れた脚本として選出し、作者の真辺克彦氏に第18回シナリオ作家協会「菊島隆三賞」を授与することを決定した。授賞式、受賞作品上映会は3月28日(月)にユーロライブで開催した。授賞式では、今年も受賞者、受賞対象作品にスポットを当てることとしてトークセッションを開催した。トークセッションタイトルは「原作、脚色、オリジナリティを考える」、司会者は今井雅子氏、ゲストは真辺克彦、成島出(「ソロモンの偽証」監督)、藤野涼子(「ソロモンの偽証」主演女優)の各氏。

作協ニュース No.433(月刊「シナリオ」誌平成28年4月号)に公開選考会採録記事を、作協ニュース No.435(月刊「シナリオ」誌平成28年7月号)にトークセッション採録記事等を掲載。

### < 第18回シナリオ作家協会「菊島隆三賞」 >

主催：一般社団法人シナリオ作家協会 協同組合日本シナリオ作家協会 株式会社シナリオ会館  
協力：一般社団法人日本放送作家協会

受賞者/受賞対象作品：真辺 克彦 / 映画「ソロモンの偽証 前篇・事件 / 後篇・裁判」脚本

表彰：賞状および副賞50万円

選考委員：伴一彦(長)、今井雅子、尾崎将也(日本放送作家協会)、桂千穂、港岳彦、渡邊睦月

ノミネート作品と脚本家名：

映画「映画 ビリギャル」	橋本裕志
映画「駆込み女と駆出し男」	原田真人
映画「恋人たち」	橋口亮輔
映画「この国の空」	荒井晴彦
映画「さようなら」	深田晃司
映画「ソロモンの偽証 前篇・事件/後篇・裁判」	真辺克彦
TV「天皇の料理番」	森下佳子

ノミネート作品は、12月11日に開催した予備選考会で、協会員、業界関係者のアンケート回答結果を参考にして選出した。

## 2. その他目的を達成するために必要な事業に関する事項

### 1) 常務会

(担当：柏原寛司(長)、荒井晴彦、加藤正人、佐伯俊道、伴一彦、山田耕大)

協同組合日本シナリオ作家協会、株式会社シナリオ会館の常務以上と合同常務会を運営している。

### 2) 総務委員会

(担当：佐伯俊道(長)、大石三知子、加藤正人、柏原寛司、金寿美、白鳥あかね、丸内敏治、山田耕大)

法人の資産状況を管理、委員会活動等の予算の執行全般に関与し、財務体質の強化及び健全な財政運営を図るべく協同組合日本シナリオ作家協会、株式会社シナリオ会館の総務委員と合同総務委員会を運営している。また事務局人事の充実にもつとめている。

## 会員の異動状況書

会員種別	平成27年3月31日 現在会員数	平成28年3月31日 現在会員数	増 減
正会員(個人)	364名	0名	364名減
正会員(法人)	0法人	2法人	2法人増

附属明細書の添付はなし。